

都城工業高等学校のHPをご覧くださいありがとうございます。

本校は、1944年に宮崎県立都城工業学校として設立されて以来、宮崎県立都城都島高等学校、現在の宮崎県立都城工業高等学校と変遷を重ね、今年で78年目を迎える歴史と伝統を誇る工業高校であります。卒業生は1万7千有余名を数え、県内はもとより、全国の産業界で活躍しています。

現在（令和4年4月1日現在）、本校では685名の生徒達が、ハイレベルな文武両道を目指して、日々、学業と部活動、そして資格取得に精一杯取り組んでいます。また、地域への貢献活動やボランティア活動に熱心に取り組むなど、さまざまな場面において、生徒たちが主体的に生き生きと活動し、活躍している学校です。

さて、私たちを取り巻く社会環境は、年々急激に変化しています。そのなかでも、長寿化に伴う「人生100年時代」の到来への対応、超スマート社会（Society5.0）への移行は、現在の高校生にとっても重要なテーマであり、これからの高校教育の方向性にも大きく影響することが予想されます。人生100年時代に対応するには、心身の健康維持に加えて、社会の変化に適応しながら豊かに生きるために、生涯にわたって自ら学習し能力を高めていくことが不可欠です。

学校教育においては、このような時代や技術の変化を見逃すことなく、日常の教育活動に意図的に反映させていくことが求められています。そして、ICTやDX（デジタルトランスフォーメーション）機器を主体的に使いこなすだけでなく、他者と協働する力を育成するとともに、人間のもつ感性や創造性を育み、新たな価値を創造していく力の育成が一層重要になってきます。

本校は、「自律」、「友愛」、「創造」の校訓のもと「社会の変化に即応する工業教育の実践」「生徒一人一人の可能性を高め、個性を生かす教育の実践」「郷土並びに社会の発展に貢献できる心身共に健全な生徒の育成」の3つの教育目標を設定しています。この目標に対して、学科と学年が緊密に繋がり、縦と横の要素が組み合わさった具体的教育活動を展開することにより、生徒一人一人が人々の役に立とうとする高い志を持ち、それぞれの学科の目標を明確にするとともに、その目標に向かって直向きに取り組むよう体制づくりを行っています。

本校では、次代を担う生徒の可能性を引き出し高める教師であり続けるために、自らも学び続け、「挑戦させる教育」「待つ教育」「褒める教育」をしっかりと実践しています。そして、本校のスローガンに掲げる「生徒一人一人が育ち、輝き、誇りをもつ都工」をこれからも生徒と教師が一体となって実現してまいります。

中学生の皆様やその保護者の皆様におかれましては、ぜひ、都工に関心をお寄せいただきますようお願い申し上げます。